



UNDP／日本WID基金シンポジウム

# ODAにおけるジェンダー主流化

平成19年 8月 7日（火）

外務省 国際協力局 多国間協力課

# 北京会議以降10年間の日本の取組

## 国際潮流

1995年 第4回世界女性会議

北京宣言・行動綱領

2000年 国連ミレニアムサミット

ミレニアム開発目標  
(MDGs)

目標3:ジェンダー平等推進  
と女性の地位向上

感染症

人身売買

自然災害

## 国内の動き

1995年

WIDイニシアティブ  
の発表

1999年 男女共同参画社会基本法

2003年 ODA大綱改訂

男女共同参画の視点の重視

2005年

GADイニシアティブ  
の発表

# WIDからGADへ

## WID (Women in Development)

女性に焦点を当てた開発アプローチ

### WIDイニシアティブ

- 開発における女性の参加・受益の確保
- 女性のエンパワメントを重視した援助

### 3つの重点分野

女性の教育

女性の健康

女性の経済社会活動への参加

## GAD (Gender and Development)

ジェンダー格差や不平等の構造に働きかけるアプローチ

### GADイニシアティブ

- 男女の平等な参画の重視
- 援助のニーズ、インパクトにおける男女差の考慮

ODAにおけるジェンダー主流化

すべての段階に

→ ODA政策立案、計画、実施、評価

すべての分野に

→ 大綱・中期政策の重点課題

貧困削減

持続的成長

地球的規模課題への取組

平和の構築

# GADイニシアティブ

## ジェンダー主流化のための基本的アプローチ

- (a) 援助政策におけるジェンダー平等の視点の導入強化
- (b) ジェンダー分析の強化及び女性の参加促進
- (c) ジェンダー平等を推進する政策・制度支援
- (d) 国際社会・NGOとの連携強化
- (e) 組織の能力向上及び体制整備

# GADイニシアティブ

## ジェンダーの視点に立った分野別の具体的取組

(a) 貧困削減：教育、保健、農業・農村開発

(b) 持続的成長：インフラ、経済・労働

(c) 地球的規模の問題への取組：環境、人権・暴力

(d) 平和の構築：人道・復興支援、紛争・再発予防

# 「水と衛生に関する拡大パートナーシップ・イニシアティブ」(WASABI)

- Water and Sanitation Broad Partnership Initiative (略してWASABI)
- 2006年3月、第4回世界水フォーラム(於:メキシコ・シティ)にて発表。
- 内容のポイント
  - 1: 水利用の持続可能性の追求
  - 2: 人間の安全保障の視点の重視
  - 3: 拡大パートナーシップ

# ポイント: 人間の安全保障の視点の重視

- 政府レベルでの施策とともに、個人及び地域社会の保護と能力強化を図ることが重要
- 女性を含む住民の自立を支援
  - 水供給施設の整備をきっかけとした自立支援等
- 水関連災害等に対して脆弱な弱者への支援を重視
  - 災害に強いインフラ整備
  - コミュニティ防災(予警報、防災教育等)

# 「保健と開発」に関するイニシアティブ(HDI)

- 2005年6月、保健関連MDGsに関するアジア太平洋ハイレベル・フォーラム(於:東京)にて発表。
- 内容のポイント
  - 1:保健関連MDGs達成に貢献。
    - 5年間で総額50億ドルを目途とした協力
  - 2:保健医療体制の基盤整備に対する支援。
  - 3:保健医療分野の支援を補完する関連分野の支援及び分野横断的取組

# 「保健と開発」に関するイニシアティブ(HDI)

## ◆ 保健医療体制の基盤整備に関する支援

- 保健医療システムの強化
- 保健医療従事者の育成
- 保健医療施設の整備と機能強化

全ての保健MDGs  
に貢献

## ◆ 保健医療分野の支援を補完する関連分野の支援及び分野横断的取組

- ジェンダー平等のための支援
- 教育分野における取組
- 水と衛生分野における取組
- 社会経済基盤（インフラ）整備支援

我が国の経験に  
基づいた公衆衛  
生環境の改善へ  
の取組

# 具体的事例(1)

## 飲料水、教育(女性の負担軽減)

### 1. 課題

- ・水汲みという重労働は女性の日課。
- ・水汲みに多くの時間が費やされるため、少女は小学校に通えなかったり、婦人は他の生産活動に参加できない。

### 2. 対策

- ・給水施設を建設するにあたり、裨益コミュニティーより、少女を学校に通わせる確約を取り付ける。

### 3. 成果

- ・水汲みからの解放及び上記対策により、少女の就学率が向上した。
- ・水汲みという重労働から解放されたことにより、婦人が他の生産活動に参加できるようになった。



飲料水供給計画  
(草の根・人間の安全無償資金協力;  
エルサルバドル)

# 具体的事例(2)

## 保健(男性の参画)

### 1. ジェンダー課題

- ・女性や女兒が家族計画に関する情報を得ることに否定的な考えがある
- ・エイズ患者のケア活動の大部分を女性が負わされている

### 2. 対策

- ・コミュニティーリーダー達の意識改善を図る
- ・若年層に対してジェンダーの意識を改善する
- ・エイズ患者のケア活動へ男性の参画を促す

### 3. 成果

- ・子供や青少年の理解が進み、ケア活動を行う男性のボランティアが増えた。
- ・コミュニティー内で男女の役割や責任分担に関する意識を改善することができた。



HIV/AIDSに感染した子供のケア  
(人間の安全保障基金;ジンバブエ)

## 具体的事例からの教訓

ジェンダー平等の実現のために、事業実施の際に以下の点に留意する。

- (1) 事業計画段階から男女の平等な参画を図る。
- (2) 女性が主体的に活動できるよう環境を整える。
- (3) ジェンダー課題への男性の理解を促進する。
- (4) 女性特有のニーズに対して配慮する。
- (5) 女性の社会参加による効果を十分踏まえる。

# 今後の取組方針

新しいGADイニシアティブの下、ODA全般にジェンダー主流化を図るため、以下のような取組に努める。

- (1) 国別援助計画への反映
- (2) 国際機関、他ドナー、NGOとの連携強化
- (3) ジェンダー主流化推進のための体制整備

ご清聴ありがとうございました！